

新造船の船旅をVRで

フェリーさんふらわあが初出展

阪神―九州間でフェリーを運航するフェリーさんふらわあは4日、11日から都内で開かれる国内最大級の国際海事展「SEA JAPAN（シー・ジャパン）」に初出展すると発表した。先端テクノロジーサービスの開発などを手掛けるジョリーグッド（本社・東京）と共同制作したVR（仮想

現実）コンテンツ「さんふらわあVR」を展示する。今回は5月15日に大阪―志布志（鹿児島県）航路へ就航予定の「さんふらわあ さつま」の魅力をVRで紹介する。「さんふらわあ さつま」での船旅気分を存分に満喫いただけるものになっている」（同社）と説明する。

SEA JAPAN

2018

フェリーさんふらわあ

「スイートルーム」など設備を一層充実。日本初の船内プロジェクションマッピング（プロジェクタ―を使い空間や物体に映像を投影する技術）など、さまざまな船内エンターテインメントを用意している。

古野電気

独自の操船 支援技術紹介

古野電気は、11―13日に東京ビッグサイトで開かれる国際海事展「SEA